SHARP

ご利用の前に必ずお読みください

SH-M02

ご利用にあたっての注意事項

■ 海外でのご使用について
■ 安全上のご注意（必ずお守りください）
■ 取り扱い上のご注意
■ 内蔵電池の交換について
■ リサイクルについて
■ 防水性能
■ 携帯電話機の比吸収率（SAR）について
■ 輸出管理規制
■ 知的財産権について

'15.10（1版）
TINSJB138AFZZ
15K 4.6 YM HK①

海外でのご使用について

● 本端末は、日本国内での使用を前提に作られています。
海外でのご使用につきましては、お客様の責任にて行っていただきますよう、お願いいたします。
渡航先の国／地域の法令などに抵触する場合がありますので、よくご確認の上ご使用ください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
また、お読みになったあとは大切に保管してください。

● ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ず守ってください。
● 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。内容をよく理解した上で本文をお読みください。

⚠危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死にまたは重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死にまたは重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される」内容です。

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解した上で本文をお読みください。

禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。	濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。	指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。	電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

「安全上のご注意」は、下記の６項目に分けて説明しています。

● 本端末・ACアダプター・microUSBケーブル・nanoSIMカードの取り扱いについて……P.3
● 本端末の取り扱いについて……P.6
● ACアダプター・microUSBケーブルの取り扱いについて……P.11
● nanoSIMカードの取り扱いについて……P.14
● 医用電気機器近くでの取り扱いについて……P.14
● 材質一覧……P.15

本端末・ACアダプター・microUSBケーブル・nanoSIMカードの取り扱いについて（共通）

⚠危険

指示 本端末には、必ず付属のACアダプター・microUSBケーブルをご使用ください。
付属品以外のものを使用した場合は、内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火や、ACアダプター・microUSBケーブルの発熱・発火・故障などの原因となります。

禁止 高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。
また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所（こたつや電気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内など）においても同様の危険がありますので、充電・放置・使用・携帯しないでください。
機器の変形・故障や内蔵電池の漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。

禁止 本端末にmicroUSBケーブルをうまく取り付けできないときは、無理に行わないでください。microUSBプラグの向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。
内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。また外部接続端子を破損・焼損させる原因となります。

禁止 本端末にACアダプターとmicroUSBケーブルを接続した状態で、踏みつけるなど外部から過大な力を加えないようにしてください。
端子が破損した状態で充電すると故障や火災の原因となります。充電するときは、使用場所、取り扱いに ご注意ください。

分解禁止 分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。
火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。
本端末の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。

水濡れ禁止 水や飲料水、ペットの尿、汗などで濡らさないでください。
火災、やけど、けが、感電の原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
☞P.26「防水性能」

水濡れ禁止 本端末内部・ACアダプター・microUSBケーブルを濡らさないでください。
水やペットの尿などの液体が本体内部に入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れたまま充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。
使用場所、取り扱いにご注意ください。

⚠警告

禁止 本端末・ACアダプター・microUSBケーブルを、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH調理器）の上に置いたりしないでください。
内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火や、本端末・ACアダプター・microUSBケーブルの発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。

禁止 落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。
内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。

禁止 外部接続端子やイヤホンマイク端子に、液体（水道水、清涼飲料水、海水、ペットの尿など）や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。
ショートによる火災・やけど・故障などの原因となります。

禁止 乾燥などの目的で、ドライヤーなどの温風を当てないでください。また、サウナに持ち込んだり、熱湯をかけたりしないでください。
内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火や、本端末・ACアダプター・microUSBケーブルの発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。

指示 プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本端末の電源をお切りください。また、充電もしないでください。
ガスに引火する恐れがあります。ガソリンスタンド構内などでNFC（おサイフケータイ®を含む）対応携帯電話をご利用になる際は、電源を切った状態で使用してください（NFC／おサイフケータイ ロックを設定されている場合は、ロックを解除した上で電源をお切りください。

指示 使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今まとと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。
1. 電源プラグをコンセントから抜く。
2. 本端末の電源を切る。

異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

⚠注意

禁止 ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。またバイブレータ設定中や充電中は、特にご注意ください。
落下して、けがや故障などの原因となります。また、充電中の落下は端子の破損の原因となります。

禁止 本端末からmicroUSBケーブルを取り外す際は、コードを引っ張らず、microUSBケーブルのmicroUSBプラグを持って取り外してください。
コードを引っ張るとコードが傷ついたり、端子の破損による火災や感電などの原因となります。

禁止 湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には、保管しないでください。
火災、やけど、感電の原因となります。

指示 子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。
けがなどの原因となります。

指示 乳幼児の手の届かない場所やペットが触れない場所に保管してください。
誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

指示 本端末を長時間ご使用になる場合、熱くなることがありますので、ご注意ください。
長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

本端末の取り扱いについて

本端末の内蔵電池の種類は次のとおりです。

表示	電池の種類
Li-ion00	リチウムイオン電池

⚠危険

禁止 火の中に投下しないでください。
内蔵電池を漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。

禁止 釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。
内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

指示 内蔵電池内部の液が目の中に入ったときは、擦らず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。
失明などの原因となります。

⚠警告

指示 屋外で使用中に雷が鳴り出したら、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。
落雷や感電の原因となります。

禁止 赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。
目に影響を与える可能性があります。

禁止 赤外線通信利用時に、赤外線ポートを赤外線装置のついた家電製品などに向けて操作しないでください。
赤外線装置の誤動作により、事故の原因となります。

禁止 モバイルライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光しないでください。
視力障害の原因となります。また、目がくらんだり、驚いたりして、けがなどの事故の原因となります。

禁止 充電中は、本端末を布や布団で覆ったり、包んだりしないでください。また布や布団で覆った状態で、就寝しないようにしてください。
熱がこもって火災・やけど・故障などの原因となります。

禁止 本端末内のnanoSIMカードスロットやmicroSDカードスロットに水などの液体や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。
火災、やけど、けが、感電の原因となります。

禁止 自動車などの運転者に向けてライトを点灯しないでください。
運転の妨げとなり、事故の原因となります。

禁止 自動車、バイク、自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。
交通事故の原因となります。
乗り物を運転しながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。
運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。

禁止 本端末のディスプレイ部には強化ガラスを使用しています。落下などによる衝撃や無理な力は加えないでください。
ディスプレイ部が破損し、ガラスが鋭利な破片となって、激しく飛散する恐れがあります。万一、破損した場合は、破片や破損部分に直接手を触れないようご注意ください。けがの原因となります。

指示 航空機へのご搭乗にあたり、本端末の電源を切るか、機内モードに設定してください。
航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。
なお、航空機内での使用にあいて禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。

指示 病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。
使用を禁止されている場所では、本端末の電源を切ってください。
電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。

指示 心臓の弱い方は、着信時のバイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。
心臓に影響を与える恐れがあります。

指示 医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。
医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。

指示 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本端末の電源を切ってください。
電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。
※ ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器・植込み型心臓ペースメーカ・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など

指示 内蔵電池内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本端末の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。
皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。

指示 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

指示 本端末の使用中・充電中・保管時に、異臭・発熱・変色・変形など、今まとと異なることに気づいたときは、やけどやけがに注意して火気から遠ざけてください。
異常な状態のまま使用すると、内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

指示 ペットが本端末に噛みつかないようご注意ください。また、ペットが噛みついた本端末は使用しないでください。
内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火や機器の故障・火災の原因となります。

⚠注意

禁止 本端末に磁気カードなどを近づけないでください。
キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

禁止 ストラップなどを持って本端末を振り回さないでください。
本人や周囲の人に当たり、ストラップが切れたりして、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

禁止 本端末が破損したまま使用しないでください。
火災、やけど、けが、感電の原因となります。

禁止 モーションセンサーや地磁気センサーのご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、本端末をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。
けがなどの事故の原因となります。

禁止 誤ってディスプレイを破損し、液晶が漏れた場合には、顔や手などの皮膚につけないでください。
失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。
液晶が目や口に入った場合には、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診療を受けてください。
また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸などで洗い流してください。

禁止 不要になった本端末を、一般のゴミと一緒に捨てないでください。
電池を内蔵していますので、「保証書に記載の お問い合わせ先」までお問い合わせください。適切に処理いたします。

禁止 車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。
本端末を自動車内で使用すると、車種により、まれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。

指示 充電しながら携帯電話やアプリ（ゲームなど）を長時間使用すると、本端末やACアダプター・microUSBケーブルの温度が高くなることがありますので、温度の高い部分に長時間触れないでください。
低温やけどなどの原因となります。

禁止 着信音が鳴っているときや、本端末でメロディを再生しているときなどは、スピーカーに耳を近づけないでください。
難聴になる可能性があります。

指示 本端末の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診療を受けてください。
本端末では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。各部所の材質については☞P.15「材質一覧」

指示 イヤホンを使用するときは音量に気をつけてください。
長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳を痛めたりする原因となります。

ACアダプター・microUSBケーブルの取り扱いについて

⚠警告

禁止 充電中は、布や布団で覆ったり、包んだりしないでください。また布や布団で覆った状態で、就寝しないようにしてください。
熱がこもって火災・やけど・故障などの原因となります。

禁止 指定以外の電源・電圧で使用しないでください。
指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。
● ACアダプター：AC100V～240V（家庭用ACコンセント専用）
また、海外旅行用として、市販されている「変圧器」は使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

禁止 microUSBケーブルのコードが傷んだら使用しないでください。
火災、やけど、感電の原因となります。

禁止 ACアダプター・microUSBケーブルは、風呂場や洗面所など湿気の強い場所や水のかかる可能性のある場所では使用しないでください。
火災・感電・故障の原因となります。

禁止 雷が鳴り出したら、ACアダプター・microUSBケーブルには触れないでください。
感電などの原因となります。

禁止 microUSBケーブルのコードの上に重いものをのせないでください。
火災、やけど、感電の原因となります。

禁止 microUSBケーブルをACアダプターに差し込むときや、ACアダプターにmicroUSBケーブルを接続した状態では、接続部に異物や液体などを入れないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止 本端末・ACアダプター・microUSBケーブルが濡れている状態では、プラグを絶対に接続しないでください。
本端末は防水性能を有しておりますが、濡れた状態でプラグを挿入すると、本端末やプラグに付着した水分や異物などにより、充電ショートによる異常発熱、故障、火災、やけどの原因となります。

濡れ手禁止 濡れた手でACアダプター・microUSBケーブルのプラグや端子を抜き差ししないでください。
感電や故障などの原因となります。

指示 プラグにほこりがついたときは、ACアダプターを持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などで拭き取ってください。
火災の原因となります。

指示 ACアダプターをコンセントに差し込むときは、ACアダプター・microUSBケーブルのプラグや端子に導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないように注意して、確実に差し込んでください。
感電やショートによる火災・やけど・故障などの原因となります。

指示 本端末にmicroUSBケーブルを抜き差しする場合は、無理なカを加えず、水平に真っ直ぐ抜き差ししてください。
火災、やけど、けが、感電の原因となります。

電源プラグを抜く 使用しない場合は、ACアダプターを持って電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源プラグを挿したまま放置し、ACアダプターのプラグに異物や液体が付着したり、ACアダプターのプラグを踏みつけたりすると、各部所・火災・故障の原因となります。

電源プラグを抜く 万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちにACアダプターを持って、コンセントからプラグを抜いてください。
感電・発煙・火災の原因となります。

⚠注意

禁止 ACアダプターをコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。
けがや故障の原因となります。

禁止 プラグに手や指など身体の一部が触れないようにしてください。
やけど・感電・傷害・故障の原因となります。

指示 ACアダプターをコンセントから抜くときは、microUSBケーブルを引っ張らず、ACアダプターを持ってプラグを抜いてください。
microUSBケーブルを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。

指示 ACアダプターをテーブルタップに接続しているときは、踏みつけるなど外部から過大な力を加えないようにしてください。
火災や故障の原因となります。

電源プラグを抜く お手入れの際は、コンセントから、必ずACアダプターを持ってプラグを抜いてください。
感電などの原因となります。

nanoSIMカードの取り扱いについて

⚠注意

指示 nanoSIMカードを取り扱う際は切断面にご注意ください。
けがの原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

ここで記載している内容は、「医療機関における携帯電話等の使用に関する指針」（電波環境協議会［平成26年８月］）および「各種電波利用機器の電波が植込み型医療機器へ及ぼす影響を防止するための指針」（総務省）の内容を参考にしたものです。

⚠警告

指示 植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカなどの装着部位から15cm以上離して携行および使用してください。
電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

指示 自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどに確認してください。
電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。

指示 付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、身動きが自由に取れないほど混雑した状況など、15cm以上離隔距離を確保できない恐れがある場合には、事前に通信機能が使用できない状態（例：機内モード）に切り替えるか、または携帯電話の電源をお切りください。電源が自動的に入るアプリをインストールしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。
電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

指示 医療機関などでは、以下を守ってください。本端末の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。
● 医療機関内での携帯電話の使用においては、各医療機関からの指示に従ってください。
● 手術室、集中治療室（ICU）などでは、本機の電源を必ず切ってください。
● 病室・ロビーなどで使用を許可されたエリアでも、近くに医用電気機器がある場合は、必要な離隔距離を確保してください。

材質一覧

端末

使用箇所	材質／表面処理
ディスプレイ面	強化ガラス／表面飛散防止シート付き
ディスプレイ面の周囲	PA樹脂／表面UV塗装
背面	PC樹脂／表面UV塗装
nanoSIMカードスロット	SUS／Niメッキ
microSDカードスロット	SUS／Niメッキ
nanoSIMカード／microSDカードスロットカバー	PC樹脂／表面UV塗装
nanoSIMカード／microSDカードスロットカバーのパッキン	シリコンゴム
nanoSIMカード取り付け用のトレイ	POM樹脂

使用箇所	材質／表面処理
IMEIプレート	PET樹脂
電源キー	PC樹脂／蒸着、UV塗装
サイドキー	PC樹脂／蒸着、UV塗装
カメラパネル	PMMA＋PC樹脂／表面ハードコート
カメラ飾り	アルミニウム／アルマイト処理
モバイルライト	PC樹脂
外部接続端子	SUS／Snメッキ、銅合金／金メッキ
ストラップピン	SUS／Niメッキ

ACアダプター

使用箇所	材質／表面処理
ACアダプターケース	PC樹脂
ACアダプター電源プラグ部樹脂	PBT樹脂
ACアダプター電源プラグ	真鍮／Niメッキ
USBコネクタの金属シェル	真鍮／Niメッキ
USBコネクタの樹脂部分	PBT樹脂

microUSBケーブル

使用箇所	材質／表面処理
USBプラグ	熱可塑性エラストマー
USBプラグの金属部	銅板／Niメッキ、PBT樹脂
コード部	熱可塑性エラストマー
microUSBプラグ	熱可塑性エラストマー
microUSBプラグの金属部	ステンレス／Niメッキ、液晶ポリマー

取り扱い上のご注意

共通のお願い

● SH-M02は防水性能を有しておりますが、本端末内部に浸水させたり、付属品に水をかけたりしないでください。
● ACアダプター、microUSBケーブル、nanoSIMカードは防水性能を有しておりません。風呂場などの湿気の多い場所でのご使用や、雨などがかかることはあやめください。
身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。
調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、保証対象外でもの修理を実施できる場合でも有料修理となります。
● お手入れは、乾いた柔らかい布などで拭いてください。
アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。
乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。
ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。
● 端子は時々乾いた綿棒などで清掃してください。
端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れたり充電不十分の原因となったりしますので、端子を乾いた綿棒などで拭いてください。
また、清掃する際には端子の破損に十分ご注意ください。
● エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。
急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
● 無理な力がかからないようにお取り扱いください。
故障やけがの原因となります。
・ズボンやスカートのポケットに入れたまま、しゃがみこんだり椅子などに座らないでください。特に厚い生地の衣服のときはご注意ください。
・かばんなどに入れるときは、重さいものの下にならないように十分ご注意ください。
● 本端末のディスプレイを堅いもので擦ったり、傷つけないようご注意ください。
● お客様の取り扱いの不備による故障と認められたときは、保証の対象外となりますのでご了承ください。

本端末についてのお願い

● タッチパネルの表面を強く押したり、爪やボールペン、ピンなど先の尖ったもので操作したりしないでください。
タッチパネルが破損する原因となります。
● 極端な高温や低温環境、直射日光の当たる場所でのご使用、保管は避けてください。
● 本端末は温度：５℃～35℃、湿度：45%～85%の範囲でご使用ください。
● 一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで本端末を使用すると、雑音が入るなどの影響を与えることがありますのでご、注意ください。
● お客様ご自身で本端末に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。
万が一登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
● ＩＣを傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。
データの消失、故障の原因となります。
● nanoSIMカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
故障の原因となります。
● nanoSIMカードを曲げたり、重いもののせたりしないでください。
故障の原因となります。
● nanoSIMカードにラベルやシールなどを貼った状態で、本端末に取り付けないでください。
故障の原因となります。

● 本端末を手に持って使用するときは、送話口／マイク、受話口、スピーカーを塞がないようにご注意ください。
● 内蔵電池は消耗品です。
十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。内蔵電池を交換してください。なお、内蔵電池は、お客様自身では交換できません。内蔵電池の交換については、「保証書に記載のお問い合わせ先」までお問い合わせください。
● 充電は、適正な周囲温度（５℃～35℃）の場所で行ってください。
● 内蔵電池の使用時間は、使用環境や内蔵電池の劣化度により異なります。
● 内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となりますので、以下の保管をしないようにご注意ください。
■ フル充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管
■ 電池残量がない状態（本端末の電源が入らないほど消費している状態）での保管
保管に適した電池残量は、目安として電池残量が40パーセント程度の状態をおすすめします。
● 本端末の表面にアルミ材を使用しております。アルミは柔らかい素材のため、打撲・擦り傷が残りやすくなってありますので、ご注意ください。

ACアダプター・microUSBケーブルについてのお願い

● 充電は、適正な周囲温度（５℃～35℃）の場所で行ってください。
● 次のような場所では、充電しないでください。
■ 湿気、ほこり、振動の多い場所
■ 一般の電話機やテレビ・ラジオなどの近く
● 充電中、ACアダプターやmicroUSBケーブルが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
● 抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。
● 強い衝撃を与えないでください。また、プラグを変形させないでください。
故障の原因となります。

nanoSIMカードについてのお願い

● nanoSIMカードの取り付け／取り外しには、必要以上に力を入れないでください。
● 他のＩＣカードリーダー／ライターなどにnanoSIMカードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
● ＩＣ部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
● お手入れは、乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
● お客様ご自身で、nanoSIMカードに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。
万が一登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
● ＩＣを傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。
データの消失、故障の原因となります。
● nanoSIMカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
故障の原因となります。
● nanoSIMカードを曲げたり、重いもののせたりしないでください。
故障の原因となります。
● nanoSIMカードにラベルやシールなどを貼った状態で、本端末に取り付けないでください。
故障の原因となります。

Bluetooth®機能を使用する場合のお願い

- 本端末は、Bluetooth機能を利用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth機能を利用した通信を行う際にはご注意ください。
- Bluetooth機能を利用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しまして、貴様を負い方はなすので、あらかじめご了承ください。
- 周波数帯について
  本端末のBluetooth機能が利用する周波数帯は、ホーム画面にアプリシートを表示▶［設定］▶［端末情報］▶［認証］で確認できます。ラベルの見かたは次のとおりです。

① ② ③ ④ ⑤
2.4FH1/XX4
⑥

① 2.4：2400MHz帯を利用する無線設備を表します。
② FH：変調方式がFH-SS方式であることを示します。
③ 1：想定される与干渉距離が10m以下であることを示します。
④ XX：変調方式がその他の方式であることを示します。
⑤ 4：想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。
⑥ ■■■■：2400MHz～2483.5MHzの全帯域を利用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。

- Bluetooth機器使用上の注意事項
  本端末の利用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで利用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略します）が運用されています。
  1. 本端末を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
  2. 万が一、本端末と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに利用場所を変えるか、「電源を切る」など電波干渉を避けてください。
  3. その他、ご不明な点につきましては、「保証書に記載のお問い合わせ先」までお問い合わせください。

無線LAN（WLAN）についてのお願い

- 無線LAN（WLAN）は、電波を利用して情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者に通信内容を盗み見られたり、不正に侵入されたりする可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、利用することを推奨します。
- 無線LANに対して
  電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで利用しないでください。
  ・磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信できなくなったりすることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
  ・テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
  ・近くに複数の無線LANアクセスポイントが存在し、同じチャネルを利用していると、正しく検索できない場合があります。
- 周波数帯について
  WLAN搭載機器が使用する周波数帯は、ホーム画面にアプリシートを表示▶［設定］▶［端末情報］▶［認証］で確認できます。ラベルの見かたは次のとおりです。

① ② ③ ④
2.4DS/OF4
⑤

① 2.4：2400MHz帯を利用する無線設備を表します。
② DS：変調方式がDS-SS方式であることを示します。
③ OF：変調方式がOFDM方式であることを示します。
④ 4：想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。
⑤ ■■■■：2400MHz～2483.5MHzの全帯域を利用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

本端末の無線LANで設定できるチャネルは1～13です。これ以外のチャネルのアクセスポイントには接続できませんのでご注意ください。
利用可能なチャネルは国により異なります。
航空機内の利用は、事前に各航空会社へご確認ください。

- 2.4GHz機器使用上の注意事項
  WLAN搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
  1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
  2. 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか混信を避けるなど、電波干渉しない場所で（「保証書に記載のお問い合わせ先」までお問い合わせいただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）について相談ください。
  3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、「保証書に記載のお問い合わせ先」までお問い合わせください。

FeliCaおよびNFCリーダー／ライターについて

- 本端末のFeliCaおよびNFCリーダー／ライター、P2P機能は、無線局の免許を要しない微弱電波を利用しています。
- 使用周波数は13.56MHz帯です。周囲で他のリーダー／ライター、P2P機能をご利用の場合、十分に離してお使いください。また、他の同一周波数帯を利用の無線局が近くにないことを確認してお使いください。
- 航空機内の利用は、事前に各航空会社へご確認ください。ご利用の国によっては利用が制限されている場合があります。
  その国／地域の法規制などの条件を確認の上、ご利用ください。

注意

- 改造された本端末は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法／電気通信事業法に抵触します。
  本端末は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等に関する規則を順守しており、その証として「技適マーク」が本端末の電子銘板に表示されております。電子銘板は、本端末で次の手順でご確認いただけます。
  ホーム画面にアプリシートを表示▶［設定］▶［端末情報］▶［認証］
  本端末のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。
- 自動車などを運転中の使用にはご注意ください。
  運転中に本端末を手で保持しての使用は罰則の対象となります。
  ただし、傷病者の救護または公共の安全の維持など、やむを得ない場合は対象外となります。
- FeliCa リーダー／ライター機能は日本国内で利用してください。
  本端末のFeliCa リーダー／ライター機能は日本国内での無線規格に準拠しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。
- 基本ソフトウェアを不正に変更しないでください。
  ソフトウェアの改造ともなし故障修理をお断りする場合があります。

内蔵電池の交換について

内蔵電池は消耗品です。充放電を繰り返すうちに劣化し、使用時間が極端に短くなります。
内蔵電池の劣化は、使用状況や動作環境によって異なりますが、満充電にしても極端に使用時間が短くなったときは、新しい内蔵電池と交換する必要があります。
本端末の内蔵電池はお客様自身では交換できませんので、「保証書に記載のお問い合わせ先」へご連絡いただき、内蔵電池の交換を依頼してください（有償）。

リサイクルについて

本端末に使用しています リチウムイオン電池はリサイクル可能な有益な資源です。リサイクルにご協力をお願いします。
リサイクルについては「保証書に記載のお問い合わせ先」までご相談ください。

Li-ion00

■ 本製品を廃棄するときは

- 各自治体の廃棄ルールに従っていただきますようお願いします。自治体によって規則が異なりますので、お客様がお住まいの各自治体にご確認ください。
- プライバシー保護のため、事前にオールリセットを行って、システムメモリ内のすべてのデータを消去してください。

防水性能

SH-M02は、nanoSIMカード／microSDカードスロットカバーをしっかりと閉じた状態でIPX5※1、IPX7※2の防水性能を有しています。
※1 IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3 mの距離から12.5リットル/分の水を最低3分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても、電話機としての機能を有することを意味します。
※2 IPX7とは、常温で水道水、かつ静水の水深1mのところにSH-M02を静かに沈め、約30分間放置後に取り出したときに電話機としての機能を有することを意味します。

SH-M02が有する防水性能でできること

- SH-M02が有する防水性能でできることについては取扱説明書（PDFファイル）をご覧ください。

ご利用にあたって

防水性能を維持するために、必ず次の点を確認してください。

- nanoSIMカード／microSDカードスロットカバーをしっかりと閉じてください。開閉するときは、ゴムパッキンに異物なカを加えないように注意してください。
- nanoSIMカード／microSDカードスロットカバーが浮いていないように完全に閉じたことを確認してください。
- 防水性能を維持するため、nanoSIMカード／microSDカードスロットカバーはしっかり閉じる構造となっております。無理に開けようとすると爪や指などを傷つける可能性がありますのでご注意ください。
- nanoSIMカード／microSDカードスロットカバーの開閉については取扱説明書（PDFファイル）をご覧ください。

- 防水性能を維持するため、異常の有無にかかわらず2年に1回、部品の交換をおすすめします。部品の交換は端末をお預かりして有料にて承ります。部品の交換については「保証書に記載のお問い合わせ先」までご連絡ください。

注意事項

- 手が濡れているときや端末に水滴がついているときには、nanoSIMカード／microSDカードスロットカバーの開閉はしないでください。
- nanoSIMカード／microSDカードスロットカバーはしっかりと閉じてください。異物面に微細な ゴミ（髪の毛1本、砂粒1つ、微細な繊維など）が挟まると、浸水の原因となります。
- nanoSIMカード／microSDカードスロットカバーが開いている状態で水などの液体がかかったり、水に浸けたり、水没に注意ください。そのまま使用せずに電源を切り、「保証書に記載のお問い合わせ先」までご連絡ください。
- nanoSIMカード／microSDカードスロットカバーと本体の接触面のゴムパッキンは防水性能を維持する上で重要な役割を担っています。はげしくり傷つけたりしないでください。また、ゴミ付着しないようにしてください。
  ゴムパッキンが傷ついたり、変形しやすい場合は、「保証書に記載のお問い合わせ先」までお問い合わせください。
- nanoSIMカード／microSDカードスロットカバーのすき間に、先の尖ったものを差し込まないでください。ゴムパッキンが傷つき、浸水の原因となります。
- 水中で端末を使用（キー操作を含む）しないでください。故障の原因となります。
- 規定以上の強い水流（6リットル/分を超える）を直接当てないでください。SH-M02はIPX5の防水性能をもっておりますが、故障の原因となります。
- 常温（5℃～35℃）の水以外の液体をかけたり、浸けたりしないでください。常温の水以外の液体をかけたり、浸けたりした場合は、そのまま使用せず、常温の水で洗ってください。
- 洗濯機などで洗わないでください。
- 結露防止のため、寒い場所から暖かい場所へ移動するときは端末が常温になってから持ち込んでください。
- 温泉やセッけん、洗剤、入浴剤の入った水には絶対に浸けないでください。
- 熱湯に浸けたり、サウナで使用したり、温風（ドライヤーなど）を当てたりしないでください。
- 海水には浸けないでください。
- 砂／泥の上に直接置かないでください。
- 濡れたまま放置しないでください。寒冷地で凍結するなど、故障の原因となります。
- 端末は水に浮きません。
- 落下させないでください。傷の発生などにより防水性能の劣化を招くことがあります。

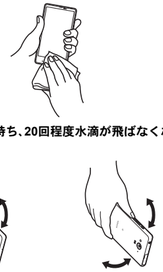
- 送話口／マイク、受話口、スピーカー、イヤホンマイク端子に水滴を残さないでください。通話不良となる恐れがあります。
- 送話口／マイク、受話口、スピーカー、空気穴、外部接続端子、イヤホンマイク端子などを尖ったものでつつかないでください。
- 端末が水に濡れた状態でイヤホンマイクを挿さないでください。故障の原因となります。
- 付属品は防水性能を有しておりません。風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りでは使用しないでください。

- 実際の使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。また、調査の結果、お客様の取り扱いの不備による故障と判明した場合、保証の対象外となります。

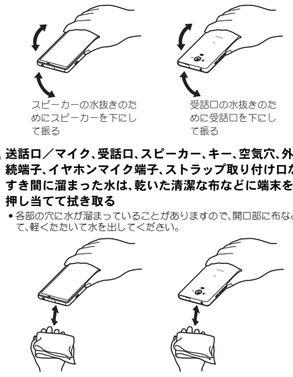
水に濡れたときの水抜きについて

端末を水に濡らした場合、拭き取れなかった水があとから漏れてくる場合がありますので、次の手順で水抜きを行ってください。

1 端末表面の水分を乾いた清潔な布などでよく拭き取る
- ストラップを付けている場合は、ストラップも十分乾かしてください。



2 端末をしっかりと持ち、20回程度水滴が飛ばなくなるまで振る



3 送話口／マイク、受話口、スピーカー、キー、空気穴、外部接続端子、イヤホンマイク端子、ストラップ取り付け口などのすき間に溜まった水は、乾いた清潔な布などに端末を軽く押し当てて拭き取る
- 各部の穴に水が溜まっていることがありますので、開口部に布などを当て、軽くたたいて水を出してください。

4 端末から出てきた水分を乾いた清潔な布などで十分に拭き取り、しばらく自然乾燥させる
- 水を拭き取ったあとに本体内部に水滴が残っている場合は、水が染み出ることがあります。
- 水が抜けない場合は音が聞こえづらいことがありますので、再度布などを当て、軽くたたいて水を出してください。

充電のとき

付属品は防水性能を有しておりません。充電時、および充電後には、必ず次の点を確認してください。

- 端末が濡れていないか確認してください。濡れている場合や水に濡れたあとは、必ず水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取り、しばらく自然乾燥させてから、nanoSIMカード／microSDカードスロットカバーを開いてください。

警告

端末が濡れている状態では、microUSBプラグを絶対に接続しないでください。
- 端末は防水性能を有しておりますが、濡れた状態でmicroUSBプラグを挿入すると、端末でmicroUSBプラグに付着した水分や異物などにより、充電ショートによる異常発熱、故障、火災、やけどの原因となります。
- 濡れた手で付属のACアダプタやmicroUSBケーブルに触れないでください。感電の原因となります。
- ACアダプタやmicroUSBケーブルは、水のかからない状態で使用してください。風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りで使用しないでください。火災や感電の原因となります。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種SH-M02の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。
この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準（※1）ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。
国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.431W/kg、身体に装着した場合のSARの最大値は0.564W/kg（※2）です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。
携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。
この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から1.5cm以上離し、かつその間に金属（部分）が含まれないようにしてください。このことにより、本携帯電話機は国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。
世界保健機関は、「携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。」と表明しています。
さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。
http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm
一般社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html

シャープ株式会社のホームページ
http://k-tai.sharp.co.jp/support/sar/other/shm02/index.html
※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。
※2 この値は同時送信の値です。

輸出管理規制

本機を他人に使わせたり譲渡する目的で海外へ持ち出す場合は、輸出許可が必要になることがあります。旅行や出張時に本人が使用する目的で日本から持ち出し、持ち帰る場合には許可は不要です。米国輸出規制により本機をキューバ、イラン、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリアへ持ち込むためには米国政府の輸出許可が必要です。

知的財産権について

著作権・肖像権について

- お客様が本製品を利用して撮影またはインターネット上のホームページからのダウンロードやテレビ、ビデオなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などすることはできません。
  実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますので、ご注意ください。
  また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害する恐れがありますのでお控えください。

商標について

- Microsoft®、Windows®、Windows Media®、Windows Vista®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Oracleと Javaは、Oracle Corporation及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。
  文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。
- microSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- この製品では、シャープ株式会社が液晶画面で見やすく、読みやすくなるよう設計したLCフォントが搭載されています。LCフォント／LCFONTおよびLCFONT®は、シャープ株式会社の登録商標です。
- OBEX™は、Infrared Data Association®の商標です。
- 汎はフェリカネットワーク株式会社の登録商標です。
- AOSS™ 及び、AOSS™は株式会社バッファローの商標です。
- Wi-Fi®はWi-Fi Alliance®の登録商標です。
- Wi-Fi Direct™、Miracast™、Wi-Fi Protected Setup™およびWi-Fi Protected Setupロゴはwi-Fi Alliance®の商標です。
  The Wi-Fi Protected Setup Mark is a mark of the Wi-Fi Alliance.
- This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)
  この製品には OpenSSL Toolkit における使用のために OpenSSL プロジェクトによって開発されたソフトウェアが含まれています。
- This product includes cryptographic software written by Eric Young(eay@cryptsoft.com)
  この製品には Eric Young によって作成された暗号化ソフトウェアが含まれています。
- 文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnnを使用しています。
  iWnn © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2008-2015 All Rights Reserved.
  iWnn IME © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2009-2015 All Rights Reserved.
- 本製品には株式会社モリサワの書体、新ゴMを搭載しています。
  *新ゴは株式会社モリサワの登録商標です。
- aptX®はCSR plc.の登録商標です。

- 「AQUOS」、「Feel Home」、「ウェルカムシート／Welcome Sheet」、「AQUOS」ロゴはシャープ株式会社の商標または登録商標です。
- その他の社名および商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

その他

- FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ＩＣカードの技術方式です。
  FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。
- 本製品はMPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づき、下記に該当するお客様による個人的で且つ非営利目的に基づく使用がライセンス許諾されております。これ以外の使用については、ライセンス許諾されておりません。
  ■ MPEG-4ビデオ規格準拠のビデオ（以下「MPEG-4ビデオ」と記載します）を符号化すること。
  ■ 個人的で且つ非利活動に従事していないお客様が符号化したMPEG-4ビデオを復号すること。
  ■ ライセンス許諾を受けているプロバイダから取得したMPEG-4ビデオを復号すること。
  その他の用途で使用する場合など詳細については、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。
- 本製品はMPEG-4 Systems Patent Portfolio Licenseに基づき、MPEG-4システム規格準拠の符号化についてライセンス許諾されています。ただし、下記に該当する場合は追加のライセンスの取得およびロイヤリティの支払いが必要となります。
  ■ タイトルベースで課金する物理媒体に符号化データを記録または複製すること。
  ■ 永久記録および／または使用のために、符号化データにタイトルベースで課金してエンドユーザに配信すること。
  追加のライセンスについては、米国法人MPEG LA, LLCより許諾を受けることができます。詳細については、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

- 本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために（i）AVC規格準拠のビデオ（以下「AVCビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、および／または（ii）AVCビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、および／またはAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります）を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾されておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。
  http://www.mpegla.comをご参照ください。
- 本製品は、VC-1 Patent Portfolio Licenseに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために（i）VC-1規格準拠のビデオ（以下「VC-1ビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、および／または（ii）VC-1ビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたVC-1ビデオ、および／またはVC-1ビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したVC-1ビデオに限ります）を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾されておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。
  http://www.mpegla.comをご参照ください。
- MPEG Layer-3 オーディオコーディング技術はFraunhofer IIS及びThomsonから実施許諾されています。
- コンテンツ所有者は、Microsoft PlayReady™コンテンツアクセス技術によって著作権を含む知的財産を保護しています。本製品は、PlayReady技術を使用してPlayReady保護コンテンツおよびWMDRM保護コンテンツにアクセスします。本製品がコンテンツの使用を適切に規制できない場合、PlayReady保護コンテンツを使用するために必要な本製品の機能を無効にするよう、コンテンツ所有者はMicrosoftに要求することができます。無効にすることで保護コンテンツ以外のコンテンツや他のコンテンツアクセス技術によって保護されているコンテンツが影響を受けることはありません。コンテンツ所有者はコンテンツへのアクセスに際し、PlayReadyのアップグレードを要求することがあります。アップグレードを拒否した場合、アップグレードを必要とするコンテンツへのアクセスはできません。

- 本書では各OS（日本語版）を次のように略して表記しています。
  ■ Windows 8.1は、Microsoft® Windows® 8.1、Microsoft® Windows® 8.1 Pro、Microsoft® Windows® 8.1 Enterpriseの略です。
  ■ Windows 8は、Microsoft® Windows® 8、Microsoft® Windows® 8 Pro、Microsoft® Windows® 8 Enterpriseの略です。
  ■ Windows 7は、Microsoft® Windows® 7（Starter、Home Basic、Home Premium、Professional、Enterprise、Ultimate）の略です。
  ■ Windows Vistaは、Windows Vista®（Home Basic、Home Premium、Business、Enterprise、Ultimate）の略です。
- Bluetoothは、米国Bluetooth SIGInc.の登録商標です。
- Google™、Google ロゴ、Android™、Google Play™、Google Play ロゴ、Google+™、Google+ ロゴ、Google 設定、Google 設定 ロゴ、Gmail™、Gmail ロゴ、Google カレンダー™、Google カレンダー ロゴ、Google マップ™、Google マップ ロゴ、Google Chrome™、Google Chrome ロゴ、Google 音声検索™、Google 音声検索 ロゴ、YouTube、YouTube ロゴ、Google ドライブ™、Google ドライブ ロゴ、Google™ 検索、Google 検索 ロゴ、Google Now™は、Google Inc. の商標です。

オープンソースソフトウェアについて

- 本製品には、GNU General Public License（GPL）、GNU Lesser General Public License（LGPL）、その他のライセンスに基づくソフトウェアが含まれています。
  当該ソフトウェアのライセンスに関する詳細は、ホーム画面にアプリシートを表示▶［設定］▶［端末情報］▶［法的情報］▶［オープンソースライセンス］をご参照ください。
- GPL、LGPL、Mozilla Public License（MPL）に基づくソフトウェアのソースコードは、下記サイトで無償で開示しています。詳細は下記サイトをご参照ください。
  http://k-tai.sharp.co.jp/support/developers/oss/

キケン！水ぬれ充電

VEGETABLE OIL INK

製造元：シャープ株式会社